

PCB含有安定器等は分別するだけで処理費用が削減できる可能性があります

※2、3、4

調査した廃安定器等^{※1} 約32,600台 処理費削減効果 約2億4千万円

PCB廃棄物として保管している廃安定器等の中には、PCBを使用していないものが混在している場合があります

地方公共団体 東村山市役所

調査対象安定器等の総数 2,475個
PCB安定器等 1,241個 非PCB安定器等 1,234個
非PCB含有割合 約50% 処理費削減効果 約4690万円



市内12カ所の保管事業場に対し、分別調査を実施しました。

保管されている廃安定器等の約半分が非PCB廃棄物であることが判明し、大幅なコストダウンとなりました。

地方公共団体 日野市役所

調査対象安定器等の総数 2,462個
PCB安定器等 1,872個 非PCB安定器等 590個
非PCB含有割合 約24% 処理費削減効果 約3830万円



医療機関 某病院

調査対象安定器等の総数 3,004個
PCB安定器等 2,177個 非PCB安定器等 827個
非PCB含有割合 約27% 処理費削減効果 約940万円



地方公共団体 某役所

調査対象安定器等の総数 5,927個
PCB安定器等 4,582個 非PCB安定器等 1,345個
非PCB含有割合 約22% 処理費削減効果 約2760万円



廃安定器等が約6,000個保管されておりました。
保管場所の床が傾いている等の課題があったため、作業環境の整備を入念に行いました。
非PCBは全体の約2割程度でしたが、約2760万円のコストダウンとなりました。

金融機関 某信用金庫

調査対象安定器等の総数 1,627個
PCB安定器等 1,084個 非PCB安定器等 543個
非PCB含有割合 約33% 処理費削減効果 約4330万円



地方公共団体 某役所

調査対象安定器等の総数 1,750個
PCB安定器等 1,355個 非PCB安定器等 395個
非PCB含有割合 約23% 処理費削減効果 約2755万円



～処理対象量の適正化に向け、搬入荷姿登録前の分別作業をお勧めします～

※1 安定器等とは安定器・照明用コンデンサを指す
※3 非PCB安定器等の重量にJESCO処理料金をかけたもの。
各事例に係る処理費削減効果も同様

※2 JESCO処理料金 30,240円/kg(平成28年10月1日現在)
※4 各種割引制度適用前の金額